

『なかよし班活動で育むピア・サポート』

～自分大好き 友だち大好き～ 藤枝市立朝比奈第一小学校

月別	ピア・サポート活動 ピア・サポートを中心に据えた行事	プログラム	職員研修
4月	なかよし班スタート集会 キラキラの種の書き方・内容を 全校で共有 ◎なかよし掃除（通年） ◎なかよし遊び（通年）	☆自己紹介 ★なかよし班活動 ☆上級生、下級生との かかわり方	共感的な児童 理解「全児童 を全職員で」 をモットー に、チームで 子どもたちと 向き合ってい く。
5月	運動会に向けての練習 全校遠足（なかよし班） なかよし遊び①	☆学年部やなかよし班での 練習（全校競技・応援合戦）	
6月	運動会 なかよし遊び② 授業を見合う旬間	☆運動会や他学年の授業で 見つけた「キラキラの種」 ☆修学旅行で見つけた「キラ キラの種」	○ピア・サポート の共通理解 ○授業を見合い 子供のよさを伝 え合う ○（6月）生活ア ンケート①を実 施。児童の人間関 係、実態把握に努 め生徒指導、児童 理解に生かす。 ○小規模特認校 制度の該当児童 の理解と校内で のピア・サポート ○（11月）生活 アンケート②を 実施。生徒指導、 児童理解に生か す。 ○自分や友だち の成長を振り返 る場を設定し、自 己肯定感の向上 に繋げる。
7月			
8月			
9月	なかよし遊び③ 自然教室（4・5年）	☆校内音楽会への取り組 みで見つけた「キラキ ラの種」 ☆自然教室で見つけた 「キラキラの種」	
10月	校内音楽会へ向けての 練習 なかよし遊び④ 校内音楽会		
11月	なかよし遊び⑤		
12月			
1月	なかよし遊び⑥		
2月	ありがとうの会に向けて 計画と準備	☆6年生に感謝を伝えよう。	
3月	ありがとうの会 卒業式	☆全校で心を込めて6年生 を送ろう。 ☆自分や友だちの成長、よさ を振り返ろう。	

「キラキラの種」友達のよさを放送で紹介／自分・友達のよさに気付く

なかよし班活動（掃除・遊び）

1 本校のピア・サポート

(1) なかよし班活動での温かな関わり〈提言 1, 5, 6〉

本校では、全校児童を4つの班に分けた「なかよし班」で様々な活動を行っている。年間を通してなかよし班で行事や活動に取り組み、学年の枠を超えた子ども同士の温かな関係づくりを目指している。



2 特徴的な活動

(1) なかよし班活動

① なかよし掃除

月曜日の朝は毎週、なかよし班で清掃活動に取り組む「なかよし掃除」を行っている。「ほうきはこうやって使うんだよ。」と、上級生が優しく教えながら、掃除に取り組むことができている。上級生は手本となって掃除をしようという気持ちをもって掃除に取り組み、下級生は上級生の姿を見て、自然と一生懸命に掃除に取り組むようになる。ピア・サポートの心を育み実践する大切な常時活動の時間となっている。

② なかよし遊び

年間で10回程度、昼休みや学活の時間に、全校児童で遊ぶ「なかよし遊び」を行っている。6年生から始まり、全ての学年が企画、進行を行うよう計画している。遊びを計画する学年も、「みんなが仲良く楽しく遊ぶ」ためにどんな必要があるかクラスで話し合っ規則を作っている。ここでも上級生が下級生を温かくサポートしていた。下級生が説明をする時には、上級生は温かな気持ちで聴き、足りない部分は質問をして全員が規則を確認できるようにしたり、班のメンバー全員が楽しく遊べるよう考えて行動したりすることできた。



(2) キラキラの種〈提言 4, 5, 6, 7〉

キラキラの種とは、子どもが学校生活の中で友達の頑張りやよい行動を見つけ、「嬉しかったよ。」「頑張っているね。」等の言葉をカードに書き、伝え合う活動である。友だちのよさを積極的に見つける目と、ピア・サポートの心を養うため、毎週水曜に全校でキラキラの種を書く時間を設けている。カードを受け取る児童も自分のよさを知る機会となり、自己肯定感の向上につながっている。長年取り組んでいる活動だが、様々な工夫をしながら「友だち大好き・自分大好き」の心を育てる活動として続けていきたい。

3 本年度の成果と来年度に向けて

なかよし班活動を通して、困っている子に声を掛け、進んで手を貸す児童の姿を多く見ることができた。また、低学年がなかよし遊びを企画する時には、高学年が説明を補ったり、雰囲気盛り上げたりして全校が楽しく遊べるよう積極的に動く姿が見られ、みんなで協力できる集団に育っていると感じる。

今後も、朝の活動や学活、行事を通してなかよし班活動を積極的に行い、「みんなが笑顔になる学校」を目指していく。また、小規模の強みを生かした取組や、地域を元気にする活動を積極的行い、周りの人と温かく関わる事ができるピア・サポートの心を育てていく。